

かずえ's VOICE

1月11日「未来のために知っておきたい、海とプラスチックの話」(小平・環境の会主催)で、原田禎夫大阪商業大学准教授のお話を聞きました。

ニューヨーク市では昨年1月から発泡スチロールトレイが禁止され、ハンバーガーは紙製や、ヤシ殻を圧縮したトレイで販売されるなど、海外の事例から話が始まりました。特に海のプラスチック汚染は深刻で、2050年には魚よりもプラスチックの重量が多くなると言われています。お腹がプラスチックごみで一杯になり死んでいく離島のコアホウドリのヒナの映像が衝撃的でした。

日本ではやっと今年7月からレジ袋が有料になりますが、対策は遅れています。少しでもできることから始めましょう。原田氏が住む亀岡市で1月12日にオープンした京都スタジアムは天然芝で、リユース食器を使うそうです。京都の木津高の女子生徒3人が、ビニールの代わりに柿渋を塗って耐久性・耐水性を高めた紙袋を考案し、実用化が検討されていると聞き嬉しくなりました。小平でもできることを提案していきたいです。



水口かずえと話す会

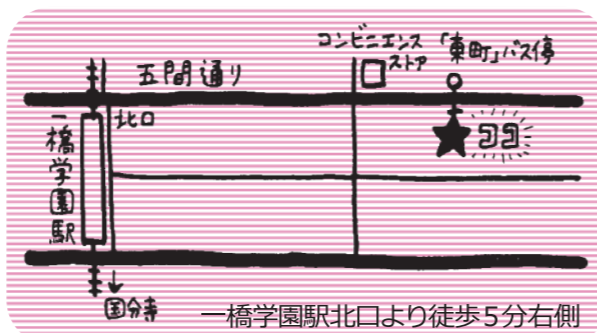
日時: 4月26日(日)
午後3時~5時
場所: 下記事務所

このニュースのご感想やご意見、気になることなど、お聞かせください。



事務所オープンしています!

平日午前10時から午後5時まで、事務所をオープンしています。気になることやご相談など、お気軽にいらしてください。



発行・連絡先

まちづくり市民こだいら

187-0043 小平市学園東町2-4-11

ハウス井上101(月~金 10:00-17:00)

電話: 042-313-5108

メール: machidukurikodaira@gmail.com

ご意見、ご感想をお寄せください。

水口かずえとまちづくり市民こだいら ニュースNo.3

発行日: 2020年3月5日



HP: <https://www.machidukuri-kodaira.org>
Facebook: <https://www.facebook.com/machikodaira/>
twitter: <https://twitter.com/machikodaira>

ごあいさつ

3回の議会を経て、少しは慣れてきたような気もしますが、議員として取り組むべき課題は幅広くあります。気候変動やマイクロプラスチックの問題、子どもや若者、大人の人権問題、子育てしやすく年を取ってもいきいき暮らせるまちづくり、市の財政課題など。

気になることや疑問に感じるものがあれば、気軽にお知らせください。共に考え、解決の道を探っていきたいと思います。



小平市議会議員
水口かずえ

12月議会定例会での一般質問

- 1 広域避難場所としてのけやき運動場の改修、及び小川西グラウンドの人工芝化の問題点
- 2 集会施設などの利用者負担の見直しと、公民館の役割について

1 小平市上水本町6丁目にある「けやき公園」は1985年に国分寺市が開設した公園ですが、開園前に国分寺市と小平市が結んだ協定により、小平市の広域避難場所にも指定されています。けやき公園の西側半分を占めるけやき運動場は、団体利用がないときは周辺住民が自由に中に入ることができました。昨年5月から、国分寺市が周囲に高さ10m以上の柵を張り巡らし、グラウンドに人工芝を敷く工事を始めました。この改修によって中に入りにくくなり、広域避難場所としての機能が損なわれるのではないかと質問しました。市は「支障はない」と答弁しましたが、周辺の小平市民が災害時に柵の鍵を開けて中に入ることができるのか、今後も注視が必要です。

